

英国・ロンドンで、「甲州ワイン」の世界的な認知度向上、販路拡大を図る

県ワイン酒造協同組合などで構成する「甲州ワインEU輸出プロジェクト」は、2回目となる甲州ワインプロモーション活動を世界のワイン情報の発信基地である英国・ロンドンにおいて、1月17日から5日間行いました。

まず、ワイナリー14社が現地日本料理店において、トップジャーナリストやトップソムリエ20人に甲州ワインと日本料理の相性の良さを提案するイベントを行いました。昨年に引き続き参加したジャーナリストの多くは、各社の個性



日本料理との相性の良さを確認するジャーナリストたち

がより引き出された甲州ワインの可能性を高く評価していました。また、輸入業者、飲食関係者、小売店などを対象とした試飲商談会でも、高い関心が寄せられ具体的な商談が進められました。

これによって、今後は、より多くの甲州ワインが英国市場に流通することが期待されます。県では、これらのプロモーション活動を今後も支援していきます。



昨年に続き非常に高い関心が寄せられた試飲商談会

県とイオン株式会社 が 包括提携協定を締結

山梨県とイオン株式会社は、2月7日、県内の活性化や県民サービスの向上を図ることを目的に、包括提携協定を締結しました。この協定には、県産品の販路拡大や観光振興、防災、福祉などの分野で、両者が協力していくことが盛り込まれています。本提携の第一弾として、イオンの店舗をはじめ全国95,500カ所で使える「やまなし富士山WAON（ワオン）」カードが発行され、カード利用金額の一部が富士山の世界文化遺産登録に向けた活動に寄附されます。



包括提携協定を結んだ山梨県とイオン(株)

愛称は、「山梨中銀スタジアム」と「コラニー文化ホール」に決定！

県では、企業がスポンサーになり、公共施設に愛称をつけるネーミングライツを導入しました。

小瀬スポーツ公園陸上競技場は、株式会社山梨中央銀行がスポンサーになり、3月1日から「山梨中銀スタジアム」の愛称が使われます。

ここでは、サッカーJリーグヴァンフォーレ甲府の試合はもとより、ラグビーや陸上競技の試合など、迫力あるスポーツの試合を楽しむことができます。



3月1日から「山梨中銀スタジアム」の愛称がついた小瀬スポーツ公園陸上競技場

また、県民文化ホールは、ブライダルジュエリーの販売を手掛けるコラニー株式会社（甲府市）がスポンサーになり、4月1日から「コラニー文化ホール」の愛称が使われます。このホールでは、コンサートや演劇、歌舞伎、落語など、魅力ある催し物が数多く開催されています。

県では、「山梨中銀スタジアム」と「コラニー文化ホール」が、県民の皆さんに今まで以上に親しまれる施設となるよう努めていきます。



4月1日から「コラニー文化ホール」の愛称がつく県民文化ホール

新たな県産農産物加工品の開発に向けて

山梨県農政アドバイザーである小泉武夫 東京農業大学名誉教授を講師に招き、2月9日、富士吉田市で「農と食のコラボレーション講座」を開催しました。農家や食品加工会社などを対象としたこの講座では、全国各地で加工品開発を成功に導いてきた小泉先生から、商品開発に向けたさまざまなアドバイスをいただきました。

今後、県では、これらの提案を生かし、ワインや煮貝に続く山梨を代表する新たな農産物加工品の開発に取り組んでいきます。



出品作品一つ一つに細かいアドバイスをする小泉武夫教授

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。



ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

